

全国の20歳以上の男女1000人に聞いた
「after コロナのお困りごとに関する調査」
緊急事態宣言中の人々の行動や
緊急事態宣言解除後の意識を徹底調査!

緊急事態宣言解除後の行動量、解除前と大きく変わらず!

総合マーケティング支援を行なう株式会社ネオマーケティング（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行っております。今回2020年6月5日（金）～2020年6月8日（月）の4日間、20歳以上の男女1000人を対象に「after コロナのお困りごと」をテーマにしたインターネットリサーチを実施いたしました。

<調査背景>

新型コロナウイルス感染拡大について、全国で緊急事態宣言が解除されました。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、引き続き外出自粛や特定施設の休業要請等は続いています。「新しい日常」が始まる中で、人々の戸惑いもあるのではないのでしょうか。そこで今回は、全国の20歳以上の男女に対し「after コロナのお困りごと」に関する調査を行ない、緊急事態宣言解除後の人々の行動やお悩み、考えを聴取しました。ぜひ報道の一資料としてご活用ください。

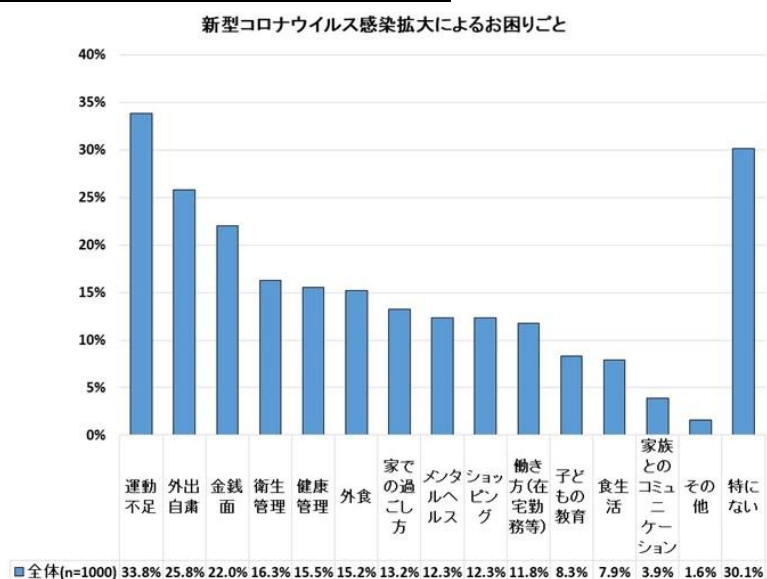
【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社ネオマーケティングが運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用したWEBアンケート方式で実施
2. 調査の対象：アイリサーチ登録モニターのうち、全国の20歳以上の男女を対象に実施
3. 有効回答数：1000名
4. 調査実施日：2020年6月5日（金）～2020年6月8日（月）の4日間

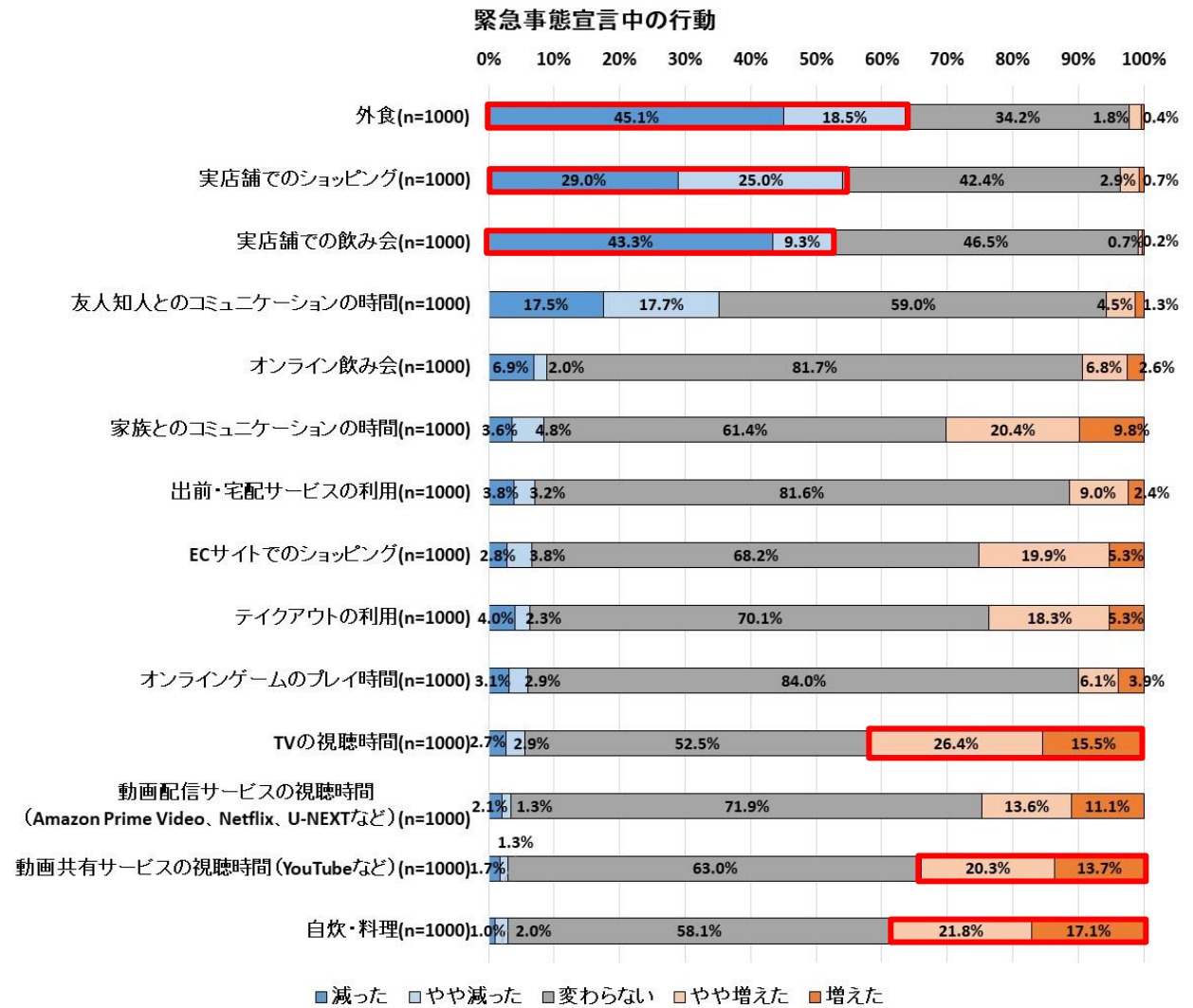
◆「after コロナのお困りごとに関する調査」主な質問と回答

◆after コロナで困っていることは？：3割以上は「運動不足」と回答!

after コロナによって困っていることについて聞いたところ、最も多かったのは「運動不足」で33.8%という結果となった。外出の機会が減ることで、普段より歩かなくなったりスポーツジムに行けなくなったりするため、体力や筋力の低下等が顕著になりやすいようだ。



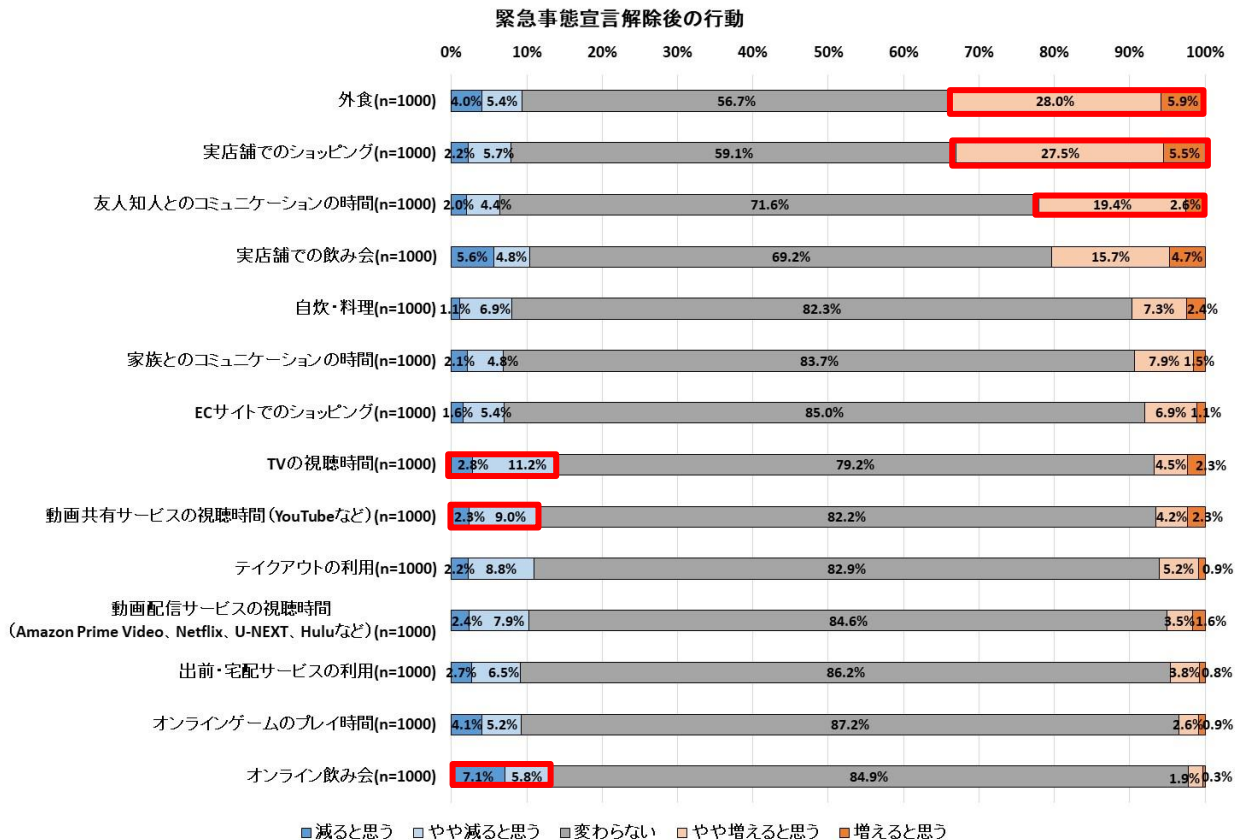
Q1. 緊急事態宣言中（2020年4月7日～5月25日）の行動についてお伺いします。
緊急事態宣言前と比較してあなたの行動の変化についてそれぞれお答えください。（単数回答）
【n=1000】



まず、緊急事態宣言中の行動について改めてお聞きしました。緊急事態宣言前と比較して行動が「減った」「やや減った」と回答した方が最も多いのは「外食」で63.6%、次いで「実店舗でのショッピング」で54.0%、さらに「実店舗での飲み会」で52.6%でした。それに対し「増えた」「やや増えた」と回答した方が最も多いのは「TVの視聴時間」で41.9%、次いで「自炊・料理」で38.9%、「動画共有サービスの視聴時間」で34.0%でした。緊急事態宣言による外出自粛に伴い、実店舗での行動が減ったのに対し、TVの視聴や自炊等、家での行動が増えたことがうかがえる結果となりました。

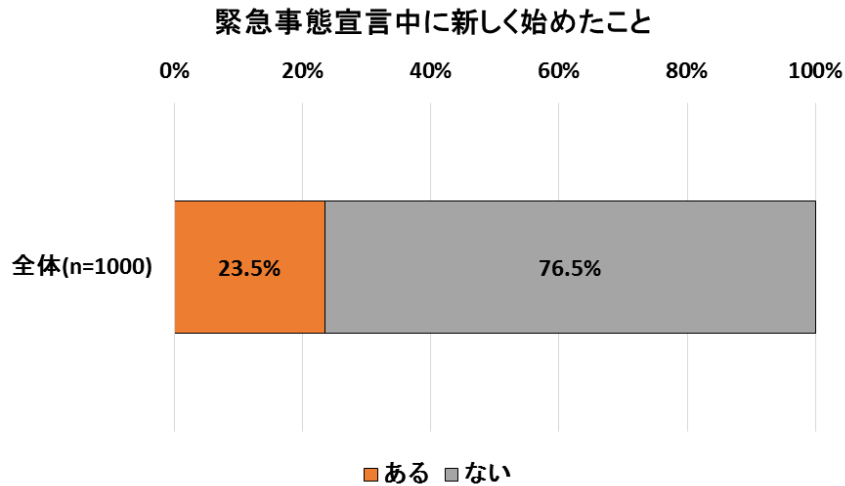
Q2. 緊急事態宣言解除後（2020年5月26日以降）の行動についてお伺いします。

緊急事態宣言中（2020年4月7日～5月25日）と比較してどのように変わっていくと思いますか。
（単数回答）【n=1000】



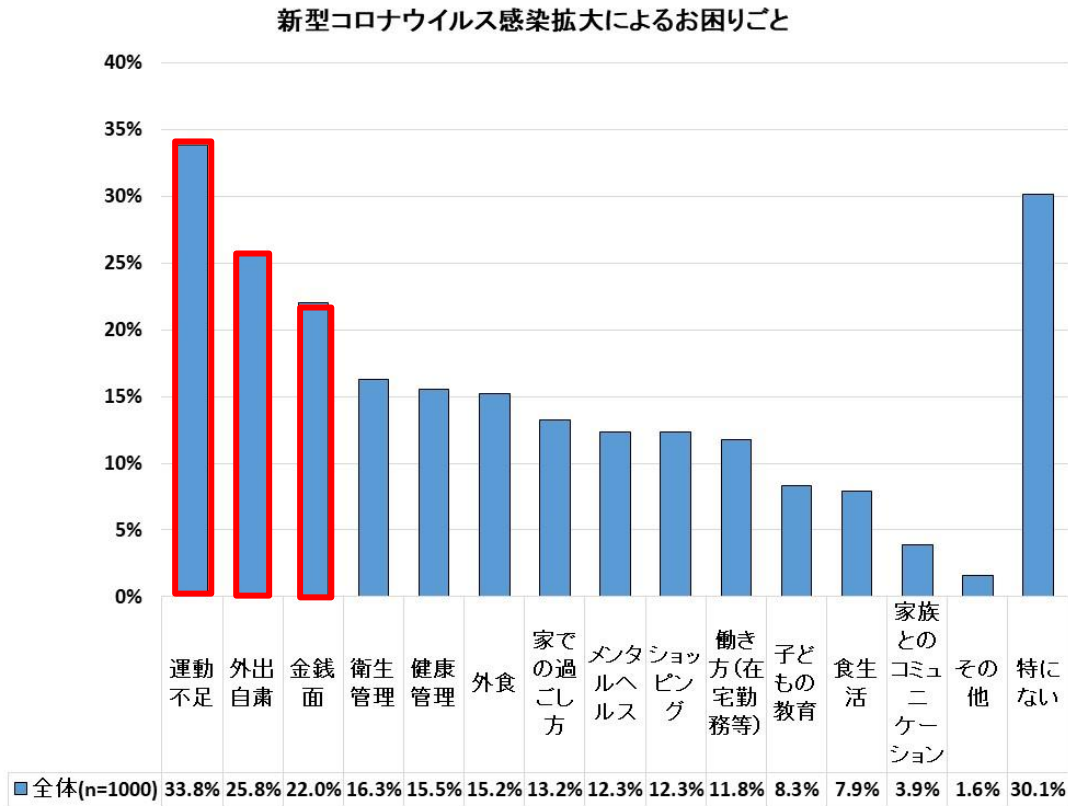
続いて緊急事態宣言解除後の行動についてお聞きしたところ、「増えると思う」「やや増えると思う」と回答した方が最も多かったのは「外食」で33.9%、次いで「実店舗でのショッピング」で33.0%、さらに「友人知人とのコミュニケーション時間」で22.0%という結果となりました。それに対し「減ると思う」「やや減ると思う」と回答した方が最も多かったのは「TVの視聴時間」で14.0%、次いで「オンライン飲み会」で12.9%、さらに「動画共有サービスの視聴時間(YouTubeなど)」で11.3%と続きます。緊急事態宣言中に減ったこととして挙げた実店舗での行動が、緊急事態宣言解除後には増えるほか、友人知人にしばらく会えなかったことの反動からか「友人知人とのコミュニケーション時間」も増える結果となりました。それに対し緊急事態宣言中に増えたこととして挙げた「TVの視聴時間」が減り、緊急事態宣言解除後は実店舗での飲み会が可能となったためか「オンライン飲み会」も減ると予想されます。

Q3. 緊急事態宣言中（2020年4月7日～5月25日）に新しく始めたことはありますか。（単数回答）
【n=1000】
また、新しく始めたことを教えてください。（自由回答）【n=235】



緊急事態宣言中に新しく始めたことについてお聞きしました。新しく始めたことが「ある」と回答した方が23.5%、「ない」と回答した方が76.5%という結果となりました。新しく始めたこととしては、「お菓子作り」や「ガーデニング」「編み物」等の趣味や、「オンライン飲み会」「ゲーム」等の自宅で気軽にできるもの、「筋トレ」「ウォーキング」「ジョギング」等の運動、「資格勉強」と自宅での過ごし方の幅を広げるさまざまな回答がありました。

Q4. 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、今あなたが困っていることを教えてください。
(単数回答)【n=1000】



新型コロナウイルスの感染拡大を受けて困っていることをお聞きしました。最も多い回答は「運動不足」が33.8%、次いで「外出自粛」が25.8%、さらに「金銭面」が22.0%という結果でした。最も困っていることが「運動不足」であることから、前問で聞いた新しく始めたことに「ウォーキング」「筋トレ」という回答があったと予想できます。また、「その他」を選んだ方の回答では「手術の予定が延びた」や「歯科受診」等の医療的な問題や「遠距離の彼氏と全く会えない」「求職中なのに仕事が無い」等の回答がありました。

**Q5.あなたのお困りごとについて、どのような影響が出ているか教えてください。
また、そのことについてどのような対策をしているかも教えてください。(自由回答)**

前問で聞いた、困っている項目について、具体的な影響と現時点で行っている対策を詳細にお聞きしました。困っている方が多かった「運動不足」「外出自粛」「金銭面」について、一部抜粋しました。

困りごと	影響	対策
運動不足	体が弱いので体力向上のためにジムに通い、自分に合った運動をして改善していたが、通えなくなってしまい、体力や筋力が低下して色々な不調が起きている。	家の中で出来る運動・ストレッチ・ヨガ・体操などを毎日するようにしている。
運動不足	歩行不足で骨盤もうまく動いていない。	整骨院に行く。
運動不足	体力と柔軟性が落ちた。	散歩やランニングを行うしかない。その際、少し後ろめたさがある。
外出自粛	外に出る機会が減ったので、刺激がない。	ネットで自分の趣味に合った素敵な作品などを見る。
外出自粛	住んでいる地域外の友人と会うのが難しくなった。	電話での会話が增えた。
外出自粛	買い物や映画 旅行がすぎだったので、全部できなくなって、ストレスがたまった。	家の中で動画やゲームをする機会が增えて新しい楽しみをみつけられた。
金銭面	給料の減額。	時間外手当を増やす。
金銭面	収入が減った。	食費を切り詰める。
金銭面	仕事が減って収入の減少。	節約、副業の実施。

■この調査のその他の質問

Q5について、運動不足、外出自粛、金銭面、衛生管理、健康管理、外食、家での過ごし方、メンタルヘルス、ショッピング、働き方（在宅勤務）、子どもの教育、食生活、家族とのコミュニケーションそれぞれについて詳しく取得

※新型コロナウイルスの困りごとによる影響と、それに対する対策について、自由記述のデータをダウンロードしていただけます。

■調査データのダウンロードはコチラ

<https://neo-m.jp/investigation/2511/>

■この調査でを使用した調査サービスはコチラ

ネットリサーチ：<https://neo-m.jp/research-service/netresearch/>

■引用・転載時のクレジット表記のお願い

※本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。
<例>「総合マーケティング支援を行なうネオマーケティングが実施した調査結果によると……」

■「ネオマーケティング」

URL：<https://www.neo-m.jp/>